社会保障の四つの柱

一生のさまざまな場面を、四つのしくみが支える（場面と制度は代表的な例）

誕生 → 老後

① 生まれる・育つ	② 働く	③ 病気・けが	④ 生活に困ったとき	⑤ 老後
				
医療保険	雇用保険・労災保険	医療保険	生活保護	年金・介護保険
保育所・子育て支援	医療保険	感染症の予防	障がいのある人の支援	高齢者福祉
予防接種・健診				

色が四つの柱を表す

社会保険

保険料を出し合い、病気・老後・失業などに備える

公的扶助

生活に困っている人に、最低限度の生活を保障する

社会福祉

子ども・障がいのある人・高齢者などの生活を支える

公衆衛生

病気の予防や生活環境の整備で、人々の健康を守る

区分は厚生労働省「社会保障とは何か」による（同省は公衆衛生を「保健医療・公衆衛生」と呼ぶ。2026-10-07確認）。